

ライフサポートひなた

症 例 概 要 入居者： 80代 女性 要介護5

利用期間：令和6年6月～

既往歴：多発性脳梗塞(左麻痺)、左THA、右変形性股関節症

経過：2023年12月心筋梗塞3枝病の3回目の治療の為、入院したがPCI施行中にショックとなりPCPS施行しLADにステント留置、2日後にPCPS離脱。左空間無視と左麻痺を認め、CTで多発性脳梗塞と診断。2024年2月回復期リハ病院に転院。その後、2024年6月、在宅復帰の目的で当施設に入所。

内 容

2024年6月に当施設へ入所され在宅復帰に向けて日々のリハビリやレクなどに参加され施設生活を楽しまれていた。在宅復帰の為、階段昇降、歩行訓練のリハビリに取り組まれている。10月中旬に在宅復帰が決まり、施設での思い出作りとしてご本人から何かしたいと希望があった。

10月初めの施設行事である運動会で、周りの方とも良くコミュニケーションを取られていることから、選手宣誓に任命。応援団長も任される事となった。ご本人もやる気となり、職員と一緒に宣誓の練習、競技の練習に励み本番でも他利用者さんと楽しまれ良い思い出となった。運動会の結果は見事優勝。

在宅復帰の為、退所され、ご家族と一緒に暮らすという念願も叶い、ご本人も充実した施設生活を送れたと仰っておりました。職員、他利用者さんと一丸となって施設イベントに向け努力され、ご自身の在宅復帰の希望も達成できた今回の事案を、キラキラ介護賞に推薦致します。